

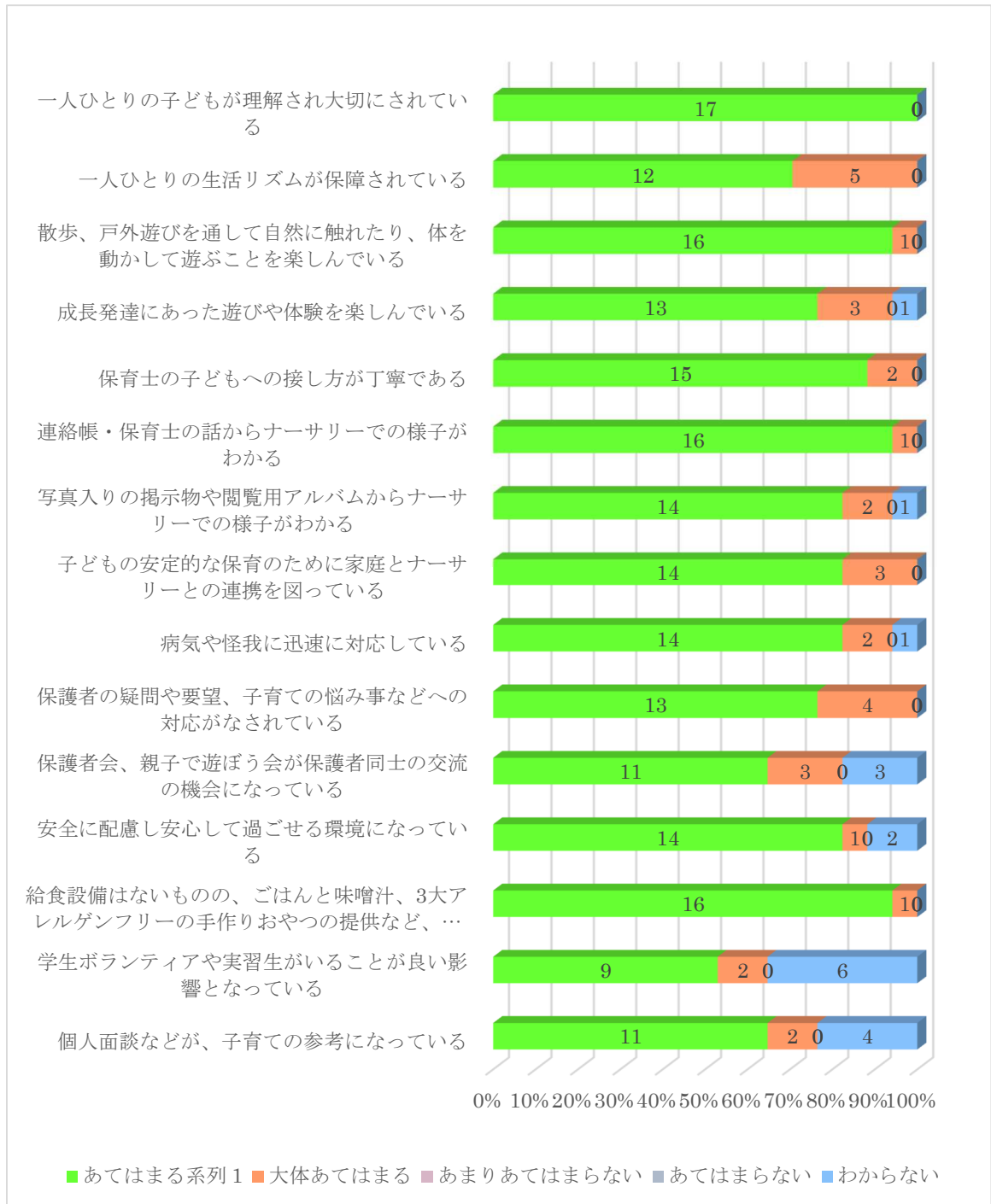
2022（令和4）年度学校評価（関係者評価）報告書

いずみナーサリー

配布アンケートについて

- ・ 質問事項 15 項目
- ・ 配布対象 17 名(家庭数 2022 年 1 月末現在) ・ 回答者数 17 名
- ・ 回収期間 2022 年 1 月 17 日～1 月 27 日

(1) 集計結果



(2) 自由記述より（一部抜粋）

- 少人数制で保育士の方は丁寧に接してくださっている点に感謝しています。集団生活では、何か一緒にできるようになることも必要になってくるかと思いますが、小さいうちは、自分がやりたいことを自分のタイミングでやったりやらなかったりしながら、ゆとりと余裕をもって過ごしてほしいなという想いがあります。
- 家では困る行動に目がいきがちになるのですが、先生方が息子のよいところを見つけて教えて下さるので、とても嬉しく家での接し方や息子の行動の受け止め方も変わってきています。
- 一人の保育士にお伝えしたことが、他の保育士にもしっかりと伝わっており、保育士間の連携が丁寧に行われていると感じます。また連絡帳や保育士のお話で、ナーサリーでの子どもの様子がわかるので、子どもとの会話のきっかけにもなります。
- 子どもの心理状態や発達段階について、子どもを丁寧に観察して専門家としてのアドバイスをくださるので、家庭での親子間のやりとりにも反映させることができます。規則的な生活習慣を崩さず、外遊びもふんだんにやっていただき、心身ともに健康に育ってくれていると感じております。
- 子どもの気持ちに寄り添って接して下さり、日々の楽しみやちょっとした挑戦もあり、親子で安心して通うことができています。ナーサリーのあたたかでほんわかした雰囲気がとても好きです。3歳で転園しなくてはならないのがとても残念ですが、この時期を穏やかに楽しく過ごすことができ、とても幸せで有難いことだと思っています。
- 毎日いろんな遊びを先生方が工夫してくださっているのを感じます。都会ではなかなか体験できない大きな自然とふれあい、毎日全身で体験し、遊ぶことを学んでおり、毎日成長を感じております。3歳で卒園なのが、とてもさみしく次の保育園選びが大変です。
- 家庭的な雰囲気で、ゆったりと過ごせていて、いつも感謝しています。いずみだよりで、ナーサリーの様子や先生たちの想いがあるのも嬉しいです。以前よりアルバムの写真が少なくなった気がするのは寂しいですが、忙しい中でも丁寧な連絡帳や送迎時のお話で、子どもの様子を伝えてくださり、ありがたいです。
- とても温かく育てていただき、環境にも恵まれ、子どもの心が満たされているのを感じます。3歳までで卒園になるのがとても心細いです。連絡帳も毎日細やかに描いて下さり、個性や成長と一緒に楽しんでいただけている気持ちがとても支えになります。(以下はもし可能なら)おむつは「あと何枚です」と大体でもわかると、(なくなりそうな段階で)お知らせ頂けるとありがたいです。

3. 結果分析と今後について

(1) アンケートグラフから

15項目中「当てはまる」が100%を占めたのは1項目のみであった。「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」の回答がなく、「大体あてはまる」の回答が前年度までよりも増えたということは、

「思うところがある」「あてはまらないところもある」という意味と捉え、この結果を重く受け止めた。お迎え時などの日常的な会話や、保護者会において、より丁寧な応答や伝達を心がけてきたが、不十分な点があったと言わざるを得ない。保護者の方が感じていることや不安に思っていることを、いつでも安心して話してもらえような関係を築いていけるよう、努めていく。

「わからない」という回答は、その項目内容を未経験である、もしくは、内容について周知が不十分であることによるものと思われる。今年度も年度途中の入所者が多く、特に年度後半に入所された保護者の方にとっては当然の回答である。ボランティアやインターンシップの受け入れも再開し、その月にはいずみだよりを通じて保護者の方にもお知らせしていたが、年度途中に入った保護者の方には伝える機会を逸していた。年度途中入所が多いナーサリーでの情報共有や発信については検討の余地がある。

今年度は3年ぶりに「親子であそぼう会」や「保護者会」を開催した。ウィズコロナ下での保護者同士が語り合い、共に育ち合う交流の場の在り方を今後も考えていきたい。行事後に、保護者アンケートを実施するなどして、保護者の方々の声を聴きとり、次回の行事や日々の保育に活かしていく必要がある。

(2)自由記述から（問題点・疑問について）

今年度は長年在籍した主任やベテラン職員が昨年度末に退職し、新体制での始まりであった。更に、年度途中で常勤職員の交代が2度あったが、(いずれも産休・配偶者の海外帯同などの家庭都合)、保護者の方々が園の事情を理解し、温かく受け容れ支えて下さった。至らないところもあったと思うが、保育者への信頼を寄せてくださっていることが、自由記述からうかがわれ、大変有難く思う。

逆にアンケートグラフの結果からは、自由記述には書けない問題点や疑問点があったのではないかとも思う。遠慮なく思いを出していただけるようなアンケートの方法が必要なかもしれない。(例えば、直筆なら本人が特定されてしまうが、ダウンロードの上、入力して提出してもらうなど)

ナーサリーを信頼して、大事なお子さんを託して下さっている保護者の方々の思いに十分応えられるよう、今回の結果を全職員で共有し、そしてナーサリーが目指している「その人がその人らしく仲間の中で育ち合う」、「子どもも大人も共に育ち合う」保育の場となるよう、今回の結果を全職員で共有し、今後の保育につなげていきたい。